

先輩方のお話を聞いて気づいたことや関心をもったことは何ですか。

①那覇高校に進んだ理由・高校生活や高校時代の思い出から

高校生が集会を聞いて、話し合おうということがずいと思った。
今では、社会のこと、沖縄のことについて関心をもっている人が少なくなっていて意見も、
聞いてもほかほか発言までしていないと思っただけから。これからとってくる私達が自ら学び、
意見を出し話し合おうとの大切さを改めて気づかせられた。

②大学受験について

今では日本のみならず、世界中に自分が行きたいと思えば1人でも行ける
ようになっているけど、昔は内地に行くのにもパスポートがいると知り、学びにいきよ
くに学べない環境だったと思う。学びたいことが学べる環境に感謝する必要がある。
変わっていく時代の変化に対応するためにも、大学(進路)についてよく考えたい。

③復帰前後の沖縄の社会の様子や当時の学生たちは復帰をどのように受け止めたか

復帰前後で社会が変化して、憧れなどがあっても基地は今でも行くば、てい
たいので不安は日々と過ぎしていったと思う。また、色々な事が制限されたり、変
わたりする毎日で、苦しくて大変だったと思う。そんな中でも沖縄を守りてきてくれて、
本当にすごい、ありがたいと思う。

④復帰50年を振り返って、先輩方が思ったこと

社会は常に変わっていくから、恐れずチャレンジすることが大切だとわかった。
自分の力を伸ばして、自信をつけることでチャレンジできると思っただけから、まず自分と
向き合い自分のことを知ることを始めようと思っただけから。
守られ続けられたことを大切にしたい。

⑤先輩方に質問したいこと(氏名を○で囲んで、質問事項を記入しよう)

諸見里道博さんへ 與那覇博明さんへ 金城棟啓さんへ 大野京子さんへ

復帰と経験した人として、関連するニュースなどを伝えるときに、気づき(3)
こと、そのときの気持ちなどがどうでしたか?

先輩方のお話から「沖縄の本土復帰」について、あなたは何を思いましたか。

今と全然違う世界のように、変化が大きいと思っただけから。しかし、今ではお課題として
多くの事が残されている今、私達がどうするかで、これからの沖縄が変わると思っただけか
ら、まず選挙権を持つ、自ら選挙に行く、沖縄・社会に関心をもつことができることからやりたい。

「沖縄の本土復帰」という出来事から、あなたは何を未来に引き継ぎたいと思いましたか。

本土復帰という歴史だけでなく、当時の沖縄の人について、体験談などの
年表にはかかれないような、大切なことについて、経験者が少なくなっている
のでそういうことも一緒に未来へ引き継ぎたい。

先輩方のお話を聞いて気づいたことや関心をもったことは何ですか。

①那覇高校に進んだ理由・高校生活や高校時代の思い出から

新見里さんや陸上部、與那覇さんやバレー部に高校時代入った。当時からと部活動が盛んな学校だったことがあった。那覇高校は当時、受験の区域の中学校が限られていて、沖縄県でもトップの学力を誇っていたから、那覇高校で受験する際には、相当勉強しなければならなかった。文化祭も毎年行われていた。

②大学受験について

先輩方は、高校卒業後には、大学に進学しているが、琉球大学、明治大学、山形大学など進路は様々な。自分は、当時の人々には多くの人々が地元の琉球大学に進学していたのではないかと思っていたので、驚いた。大学受験には、国費・自費学生制度があり、現在とは異なる入学方法であった。また、相当勉強していた。

③復帰前後の沖縄の社会の様子や当時の学生たちは復帰をどのように受け止めたか

当時の学生には、2通りの生徒がいた。政治の動向に敏感な生徒と鈍感な生徒。今の私たちが思う若い人々には、政治にあまり関心がない人も多かった。だから、決して無感ではなかった。当時の学生は、復帰を喜んでいたが、その後も基地問題等、復帰後も変わらぬことがあり、不満はあった。

④復帰 50 年を振り返って、先輩方が思ったこと

現在の沖縄の所得格差問題、時代は変わった、新聞をよく読む、リテラシーを身に付ける、選挙を大事にして欲しい。

⑤先輩方に質問したいこと（氏名を○で囲んで、質問事項を記入しよう）

諸見里道博さんへ 與那覇博明さんへ 金城棟啓さんへ 大野京子さんへ

復帰前は、本2に行くところは何人の方が持っていたか？

先輩方のお話から「沖縄の本土復帰」について、あなたは何を思いましたか。

「本2復帰」という言葉を聞くと、多くの人々が良い印象を持つと思うけれど、今回、先輩のお話を聞いて、復帰した後にも基地問題等の課題が残ったこと。その話を聞くと、復帰は決して良いことばかりではなかったと思ふ。当時の人々も、初めは復帰を喜んでいたけれど、少し経つと、当時の現状に喜ばなくなっていたらしい。

「沖縄の本土復帰」という出来事から、あなたは何を未来に引き継ぎたいと思いましたか。

「沖縄の本土復帰」という結果だけを後世に伝えてはならない。復帰して今も残る基地問題、アクリル兵器の事件。そういう内容も伝えていくことが大事ではないか。そういう視点から見ると、当時の人々も、復帰を単純に喜ばなかった。70年経った理由が色々ある。当時の人々の視点から見て、「本2復帰」を伝えていくことも大事ではないか。

先輩方のお話を聞いて気づいたことや関心をもったことは何ですか。

①那覇高校に進んだ理由・高校生活や高校時代の思い出から

自分の学生時代、
女性の講師の方が、「昼休みの外出できた」とおっしゃっていたので、自分たちが過ごして
いる今でもそのことは変わっていないのでは？と思。たし、ある意味伝統じゃない
のか？と思。たので、昼休みの外出できるという内容の校則をなくさないうようにしたいです

②大学受験について

沖縄の復興のために緊急に必要な人材を養成する目的で、国費・自費学生制度が
あった。1953年に実施されたが、1980年に廃止した。復帰後、定員が減少された。
日本政府が援助した。

③復帰前後の沖縄の社会の様子や当時の学生たちは復帰をどのように受け止めたか

自分の大学の近くに校があるという恐怖があった。たし、このことを聞いて、卒業後でも
そういって恐怖があり、生徒も事実的に認識していた。
沖縄のことについて多めに（自分たちで集会を聞いた）

④復帰50年を振り返って、先輩方が思ったこと

インフラ整備が良くなった。生活が豊かになった。
↳ 一番は、学力が向上した
・県外に比べ、働いている部分も少なくなってきたのでは？

⑤先輩方に質問したいこと（氏名を○で囲んで、質問事項を記入しよう）

諸見里道博さんへ 與那覇博明さんへ 金城棟啓さんへ 大野京子さんへ

先輩方のお話から「沖縄の本土復帰」について、あなたは何を思いましたか。

修学旅行に行く時、パスポートを伊、たし、このことを知っておどろきました。今では考え
られぬことだと思。たし、沖縄も大変な思いをしたと思。ました。また、沖縄の主席と
アメリナ側が決めていたということ、おどろいたし、その場で変更されていたということは（この
頃のこと）

「沖縄の本土復帰」という出来事から、あなたは何を未来に引き継ぎたいと思いましたか。

今日の講話を聞いて、「沖縄の本土復帰」という言葉もよくきけた。それが本当に「本土復帰」
といえるのか？と考えさせられました。これから未来に引き継ぎたいことは、本当の本土復帰の
意味もみんなが考え、もっと沖縄のことについてよく考えることだ